

米・大豆・稲WCSのブロックローテーションで経営強化

(株) 中越スパローズ

(三条市、経営規模 R5 水稻45ha、大豆15ha)



- ・ 周囲からの委託・打診の増加
- ・ 作業が集中し、新規の農地の引き受けが困難
- ・ 高齢化で労働力も減少



稲WCSをブロックローテーションに組み込んだ

圃場A



主食用米

圃場B



圃場C



1、2年目

3、4年目

5、6年目



大豆



稲WCS



大豆



稲WCS



大豆



稲WCS



大豆後作の稲WCSは

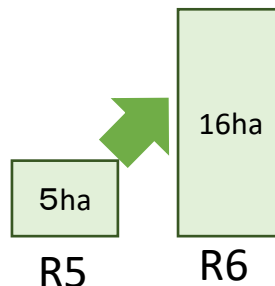
- ・ 肥料不要または軽減
- ・ 倒伏の心配不要



- ・ 農作業が平準化され、農地を拡大
- ・ 2名を通年雇用
- さらに、
経営上のリスク分散に



稲WCS



酪農家4戸

(新潟市3戸、見附市1戸、乳用牛180頭程度)



- ・ 輸入牧草の価格高騰が経営を圧迫



輸入乾草の代わりに稲WCSを試しに購入した



給与方法
?

台車やハンドパレットを
利用して給与



- ・ 飼料代が軽減
さらに、
乳量が増加したところも

